



外国につながる女性と子どもへの支援

～多言語相談と同行支援～

昨年末に日本に暮らす外国人は25万6千人。20年前と比べ1.7倍で過去最高となりました。一方で、外国につながる新しい住人への社会的な配慮はどのくらい進んできたでしょうか。

私たちがこれから迎える『多文化共生社会』は、多様な文化、背景の人々を受け入れる一方で、多様性が“壁”となり困難を抱える人たちもいます。支援からこぼれ落ちやすい外国につながる女性と子どもとの共生を考えます。

【日 時】 2018年11月24日(土) 10時～12時 (9時30分開場)

【場 所】 クローバープラザ 508 研修室B (春日市原町3-1-7)

【講 師】 福島 由利子さん 外国人DV 被害者同行支援コーディネーター

タイ語通訳 ウェラワリー (在日外国人及びその子どもの支援団体) 事務局

【定 員】 60人 【参加費】：無料

【申し込み】 下記を明記の上、「11/24 講演会申込」として、アジア女性センターまでメール、電話またはファックスでお申し込みください。

① お名前 ②連絡先メールアドレスまたは電話番号 ③所属 (あれば)

メール：awc-a@atlas.plala.or.jp

Tel&Fax：092-513-7333 (平日9時～17時)

講師プロフィール

1990年前後のタイ人人身取引被害者が加害者となった事件の支援及び通訳から、人身取引被害者受け入れ施設の運営、被害者保護、帰国支援、自立支援、DV被害者支援を、一貫して行ってきた。

【託児】福岡県男女共同参画センターあすばるのホームページで11月2日(金)までにお申し込みください。(先着20人)



主催：特定非営利活動法人 アジア女性センター